令和7年9月定例会一般質問

通告 7

質問 町独自の宿泊税導入を

答弁 見極めが重要で現状は難しいと考えます

5番 平山 光生 議員

【質問:平山 光生 議員】

5番、平山光生です。町独自の宿泊税導入について質問させていただきます。

令和6年度の決算では自主財源比率が31%にとどまり、 依存財源に大きく頼らざるを得ない構造が続いています。こ うした中、北海道は令和8年4月から宿泊税を導入し、新た な観光振興財源を確保しようとしています。



しかし、地域の課題は市町村が取り組むとし、道は全道的・広域的な施策に主眼を置く としています。宿泊税の導入には条例制定やシステム整備など長い準備期間を要すること から、本町としても中標津町のために活用できる独自の宿泊税導入に向けて早期の検討が 不可欠ではないでしょうか。

本町の宿泊利用は観光客のみならず、ビジネス目的の利用が多く、観光振興を目的とする宿泊税では受益と負担の関係が公平ではないとの懸念も理解しています。

しかし、使途を工夫すれば観光客もビジネス客も、さらには町民も広く恩恵を受けることができます。

例えばシェアバイクなどの2次交通の導入やWi-Fizポットの強化などは、滞在中の行動範囲を広げ利便性を高めるだけではなく、1 度きりの宿泊者にとっても直接的な利益となりリピーター化にもつながります。そして、町民にとっても利用できる共通のインフラとなります。

大規模観光地ではない本町にとって、宿泊税の税収規模は決して大きくはありません。 しかし、小さな財源であっても確実に交流人口や関係人口の拡大施策に充てられるという 点で、その意義は大きいと考えます。

そこで伺います。本町として北海道の動向を待つだけではなく、以上の点を踏まえて、 町独自の宿泊税導入の検討に入る意思はあるか、町長の見解を伺います。

【答弁:町長】

平山議員御質問の町独自の宿泊税導入について御答弁申し上げます。

宿泊税は、ホテルや旅館などに宿泊される方に課税される法定外目的税で、自治体独自 に導入する税として、平成14年に東京都で初めて導入されて以降、複数の自治体で導入 が進められ、道内では倶知安町が令和元年11月、ニセコ町は令和6年11月に導入、赤井 川村は令和7年11月導入予定とし、令和8年4月から北海道のほか16市町村が導入また は調整中としております。

本町は世界自然遺産である知床や阿寒摩周国立公園、野付風連道立自然公園など豊かな自然に囲まれ、中標津空港を有することから観光客が訪れやすい町ではありますが、議員御指摘のとおり、本町の宿泊者の多くはビジネス利用であり、工事関係者による長期滞在者も含まれる現状で町独自で宿泊制を導入するためには、宿泊事業者を含めた中で宿泊税の徴収のぜひや使途を広く議論し、受益と負担の公平性を明確にした上で観光振興・地域振興につなげていくことが必要であると考えております。

御質問の町独自の宿泊税に関しては、これまで中標津旅館組合と意見交換をしてきましたが、引き続き調査研究してまいりますので御理解いただきますようお願いいたします。 以上です。

【再質問:平山 光生 議員】

5番、平山光生です。再質問させていただきます。

ただいま、これまで旅館組合と意見交換をしてきて引き続き調査研究を進めていくとの 御答弁がありました。しかし、私が承知している限り、その協議は北海道が導入を予定し ている宿泊税への対応に関するものであって、町独自の宿泊税導入に向けた協議ではない と理解しています。北海道の導入に関することと中標津の町の導入に関する協議は別のも のと考えます。

これまでの協議はあくまで北海道の宿泊税に関するものであり、町独自の宿泊税についての協議はまだ行われていないという認識なのですが、その辺でよろしいでしょうか。

【答弁:町長】

再質問に御答弁申し上げます。

協議に関しましては、税全体の話でありますので、北海道だけのこととか中標津町だけ のことではないというふうになっております。以上です。

【再々質問:平山 光生 議員】

5番、平山光生です。再々質問させていただきます。

宿泊税に関しての協議ということで、町独自の宿泊税に関する協議はではないという御 答弁をいただきました。宿泊税の導入には長い準備期間が必要ということは先ほども申さ せていただきました。

繰り返しとなりますが、北海道の動向を見極めてからでは導入の機会を逃してしまう恐れがあります。本町はすぐにでも公平性を担保できる使用目的の調査検討に着手すべきだと考えます。

改めて伺います。町独自の宿泊税導入について、具体的な検討に着手する意思があるのか、町長の明確な見解を求めます。

【答弁:町長】

再々質問に御答弁申し上げます。

今のところ、見極めがやはり重要ではないかというふうに思っておりますし、北海道の例えば使途につきましても、まだまだ不十分、明確に伝わってきているわけじゃありませんので、やはりそういうのをしっかり見極めた上でないと、町独自の部分、特に観光地ではありませんので、そういった部分ではなかなか難しい話になるんではないかなというふうに、今のところ考えております。以上です。